



くじ市 少年センター だより

久慈市川崎町1-1 社会福祉課 ☎0194-52-2111

補導活動は スマホで
簡単入力！



令和8年 7月号

＜発行・編集＞
久慈市少年センター

通算 414 号

久慈市ホームページで
ご覧頂けます



📌 岩手県少年センター連絡協議会総会・少年センター会議に参加しました

5月19日、岩手県少年センター連絡協議会定例総会及び少年センター会議が開催されました。会議では、コロナ禍の影響により十分な活動ができなかった期間の事業費を活用し、今年度は青少年健全育成に関するノベルティグッズの作成や、情報モラルに関する啓発教材の整備を進めることが報告されました。

また、岩手県環境生活部若者女性協働推進室から、県内の補導状況等について情報提供がありました。県内の街頭補導活動は全体として巡回日数・従事人員とも減少傾向にありますが、夜間巡回は大きな減少が見られず、各地域の補導委員の皆様による継続的な活動の成果が感じられました。補導少年数についても全県的に減少傾向にあり、特に盛岡市では、不健全性的行為に係る補導件数が前年より大きく減少しているとの報告がありました。一方で、喫煙による補導は依然として見られており、特に午後3時から4時台の時間帯で多い状況が続いています。

また、少年相談受理件数は県内で7件と前年より2件増加しましたが、依然として少ない状況です。悩みを抱える子どもたちが相談しやすい環境づくりが求められており、今後配布予定の啓発グッズなどにも期待が寄せられています。

久慈市少年センターでも、引き続き地域ぐるみの見守り活動を推進してまいります。



🌱 今月のポイント

** 夏休みを迎える子どもたちを地域で見守ろう **

7月は、子どもたちが夏休みを迎える前の大切な時期です。

生活リズムが乱れやすくなるほか、

外出機会やスマートフォン利用時間も増え、トラブルに巻き込まれるリスクが高まります。

👁️ 巡回時のポイント

- ・夜遅くまで外出していないか
- ・公園や商業施設に長時間滞在していないか
- ・スマートフォンに集中し周囲への注意が薄れていないか
- ・元気がない、表情が暗いなどないか
- ・一人でいる時間が多い

といった点に気を配りましょう。

暑いね、
水分取ってね



📢 声かけの例

「こんにちは」「部活お疲れさま」「気をつけて帰ってね」

「暑いね、水分取ってね」「夏休み楽しんでね」

そんな一言が子どもたちの安心につながります。

地域の子どもは地域で見守る。補導委員の皆様の温かな声かけをよろしくお願いいたします。

街頭補導巡回活動報告

令和7年度夏季の少年補導委員さんの報告書から抜粋し、掲載いたします。

8月4日(月)18時～19時30分

夏休みに入り、市内の子どもたちの様子にも変化が見られています。巡回時には、制服姿の児童生徒を見かける機会が少なくなり、土風館周辺ではジャージ姿の中学生10～15名ほどが集まっていました。スマートフォンを見ながら過ごすグループ、友人同士で談笑したり元気に遊び回るグループなど、それぞれが思い思いに夏休みの時間を過ごしていました。

また、YOMUNOSU周辺では、保護者の迎えを待つ女子高校生や、館内で談笑する高校生・中学生のグループ、学習スペースで勉強に励む高校生の姿も見られました。

市街地では、部活動帰りと思われる高校生と多くすれ違いました。夏休み期間は生活リズムが変化しやすい時期です。引き続き、地域の皆さまと連携しながら、温かな見守りと声かけを続けてまいります。

8月22日(金)17時～18時

日中の暑さも和らぎ、心地よい風が吹く夕方となりました。この日は「べっぴん夜市」が開催されており、市内中心部は普段より多くの人で賑わっていました。

三陸鉄道・JR久慈駅前では数名の高校生が集まっており、あいさつをすると気持ちよく返事をしてくれました。また、駅前のいつくし広場周辺にも出店が並び、多くの来場者で賑わっていました。

YOMUNOSU 1階では、10名ほどの高校生が勉強や友人同士の会話を楽しんでいる様子があり、声をかけるとしっかりと返事をしてくれました。

巽山公園では中学生数名が遊んでいる様子が見られました。また、土風館周辺も買い物客やイベント来場者で混雑していました。レトロ通り、旧岩手銀行久慈支店跡地やコンビニエンスストア駐車場などのイベント会場には多くの出店が並び、家族連れや若者など幅広い世代の来場者で賑わっていました。

巡回中、気になる行動や問題となる事案は見られず、子どもたちも落ち着いた様子で過ごしていました。



SNSがきっかけのトラブルに注意!

～少年を守るために知っておきたい「不健全性的行為」～

近年、SNSやオンラインゲームをきっかけとした交流が増え、子どもたちが性被害や性トラブルに巻き込まれる事案が全国的に問題となっています。

「不健全性的行為」とは、少年の健全な成長を妨げる性的な行為や、それにつながる行動を指します。

- 特に、
- ・SNSで知り合った相手との接触
 - ・個人情報や写真の送信
 - ・深夜の外出
 - ・異性宅への出入り
 - ・性的な誘いを伴うやり取り
- などには注意が必要です。

補導委員の活動は、こうした事案を発見することだけでなく、被害を未然に防ぐことにもつながります。「何か気になる」「少し心配だな」そんな小さな気づきを大切にしながら、地域全体で子どもたちを見守っていきましょう。



補導活動はスマホで簡単入力

～巡回後、約1分で報告できます!～

皆さまの活動記録が、地域の青少年健全育成活動の大切な資料になります。



専活動 報告フォーム QRコード

